

2017年12月28日

～ノーベル平和賞を活かす!～

2018年1月8日 船体に ICAN ロゴを描いたピースボートが横浜を出航 核兵器禁止条約批准を求め、オーストラリアで核廃絶を訴えます

2017年、核兵器禁止条約の成立に貢献した核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)がノーベル平和賞を受賞しました。2018年に注目されるのは各国による同条約への署名・批准と条約の発効です。ICANの国際運営団体であるピースボートは、被爆者の方々と共に核の非人道性を訴え、核兵器禁止条約の普及に力を入れています。

その第一弾として、2018年1月8日(月)に横浜を出航する第96回ピースボート「オセアニア一周クルーズ」(2018年1月8日～3月4日)では、ピースボートの船体に ICAN の大きなロゴを描き、広島・長崎の被爆者やオーストラリアの核実験被爆者らが乗船して核の非人道性を訴える「おりづるプロジェクト」を実施します。

ICAN が誕生したオーストラリアでは、パース、アデレード、メルボルン、シドニーの各都市にて、核の非人道性と核兵器禁止条約の重要性を考える行事を ICAN オーストラリアと共に準備しています。航海には、核兵器の被害者だけでなく、福島原発事故の被災者も参加し、ウラン採掘問題にも取り上げ、議論します。

出航にあたっての記者会見を以下の通り行いますので、ご案内します。

記

第96回ピースボート横浜出航記者会見

■日時・場所:

2018年1月8日(月・祝)

横浜港大さん橋国際客船ターミナル(「日本大通り」駅徒歩約7分) <http://www.osanbashi.com/>

午前10:00～ 記者会見 ターミナル2階右手奥会議室にて

その後 写真撮影 ピースボート船体前

■出席者:川崎哲(ピースボート共同代表/ICAN国際運営委員)

プロジェクト参加被爆者ら

■注意事項:

- ・参加希望の方は、1月5日(金)午後5時までに以下の連絡先にご一報下さい。
- ・当日は身分証明書(社員証など)をお持ち下さい。写真撮影にあたり港内に立ち入る際に必要になります。

■参考:ピースボート「おりづるプロジェクト」<http://peaceboat.org/projects/hibakusha.html>

■お問い合わせ先/事前登録先:

ピースボート事務局(担当:松村)

Tel:03-3363-7561 / Mail: pbglobal@peaceboat.gr.jp